

・ **滋賀県の野生いのししで豚コレラを初確認**
 ・ **長野県の養豚場で豚コレラの発生（国内44例目）**

野生いのしし(滋賀県)

9月13日 滋賀県多賀町にて死亡した野生いのしし発見
 17日 豚コレラと判定

養豚場(長野県)

発生農場:長野県下伊那郡高森町(140頭飼養)
 発生経緯:9月17日 異常豚ありとの報告
 19日 豚コレラと判定



韓国の養豚場でアフリカ豚コレラの感染を初確認

発生の概要

発生農場:京畿道パジュ市 (3950頭養)
 発生経緯:9月16日 母豚5頭が死亡し、通報
 9月17日 アフリカ豚コレラと判定

韓国のアフリカ豚コレラ発生状況



最新の情報は

豚コレラ: <http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/html>
 アフリカ豚コレラ: <http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>
 でご確認ください。

	豚コレラ	アフリカ豚コレラ
発生状況	<ul style="list-style-type: none"> ・H30.9月に国内で26年ぶりに発生 ・国内では9府県44事例を確認 ・豚コレラに感染した野生いのししが各地で確認されている 【野生いのししでの発生状況】 ◇岐阜県:935頭 ◇愛知県:95頭 ◇三重県:8頭 ◇長野県:109頭 ◇富山県:18頭 ◇福井県:14頭 ◇石川県:5頭 ◇滋賀県:1頭 	<ul style="list-style-type: none"> ・国内での発生なし ・検疫では旅客の荷物(肉製品)から遺伝子が見つかっている。(令和元年9月13日現在70例) ・アジア地域では、H30.8に中国で初確認後、感染が拡大し、現在アジアの10の国と地域で確認。 ◇北朝鮮 ◇韓国 ◇ベトナム ◇モンゴル ◇ロシア など

発生予防のポイント

- ①中国・韓国などの発生国から持ち込まれた肉製品や加熱が不十分な肉製品は絶対に飼料として与えない！（肉製品を与える場合は、必ず70℃・30分以上または80℃・3分以上加熱処理する！）
- ②海外への渡航を自粛！海外から来た人や物は衛生管理区域に入れない！
- ③電気柵などの設置により野生いのししとの接触を防ぎ、農場出入り時の消毒を徹底

別紙のような症状が認められたら、
 すぐに当所まで連絡をお願いします！

京都府中丹家畜保健衛生所
 TEL 0773-25-1860
 FAX 0773-25-1861
 (休日・夜間は転送されます)

豚コレラ・アフリカ豚コレラの侵入防止対策を徹底しましょう!

本年9月、日本において26年振りに豚コレラが発生しました。近隣国では、豚コレラ及びアフリカ豚コレラの発生が継続しており、侵入リスクが高い状況が続いています。

衛生管理を徹底しましょう!



関係者以外の農場
への立入を禁止



農場(畜舎)に出入りする
際には、消毒を実施



飼料に生肉を含む又は含む
可能性がある場合は、
十分に加熱処理

豚コレラ

特徴的な症状が無く、気がつきにくく、 2018年9月以降
日本で発生
発熱、食欲不振、元気消失等、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等
異状を発見したら直ちに通報しましょう!



写真出典:岐阜県

重症例は後肢麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑(耳翼、尾、腹部、内股部)を呈し死亡。

アフリカ豚コレラ

病状は多岐に渡り、甚急性では突然死亡、
急性では発熱が見られます。

2018年8月以降
中国で発生継続

異状を発見したら直ちに通報しましょう!



病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、皮下出血、脾臓の腫大、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

写真出典:国立研究開発法人農業食品産産業技術総合研究機構動物衛生研究部門

詳細情報はこちら(農林水産省HP)

豚コレラについて:



アフリカ豚コレラについて:

